

仙台市

防災×環境のまちづくり

「防災性」「脱炭素」「快適性」を兼ね備えた持続可能な防災環境都市を目指す!

1 | BOSAI-TECHの国内外への展開

防災課題についてスタートアップ企業が事業化するまでの実証実験を行う場を提供  
(成果例:津波避難広報ドローンの開発、避難所の鍵のデジタル化)

2 | 脱炭素先行地域としてモデルを創出

地産地消型の再エネ電力創設や市営バスやごみ収集車など運輸部門の脱炭素化

3 | MCR2030レジリエンス・ハブ認定

2030年までに世界の各都市が安全で強靱性の高い都市となることを目指す国連防災機関(UNDRR)のプロジェクトにおいて、仙台市は他都市に知見を共有し支援する役割を担うレジリエンス・ハブに認定されています。日本では初。

仙台市役所



県政報告会&意見交換会 11月30日

県政報告会では、議員の任期4年のうち3年が経つなか、選挙公約についての進捗報告をいたしました。賃金が増えるよう非正規から正規へシフトする働き方の問題や、子育てと仕事との両立支援、不登校支援、また、全国一医師や看護師が少ない県として安全な医療体制構築のための総合診療医やDX支援などについても議会で発言してきました。さらに住みやすい埼玉県を目指して残り1年の任期もしっかり活動してまいります。

意見交換会では、埼玉愛に溢れた方々から貴重なご意見をたくさんいただきました。



普段の活動から

地域活動では、県政に対する生の声を聴かせていただいております

公民館文化祭



神明社 福だるま



浦和第一女子高等学校にて避難所運営訓練



県庁オープンデー



消防団員として消防車両の展示、子ども達への防火服装着のお手伝い

産業教育フェア



県内の専門高校生たちのフェスティバルでVR映像体験

決算委員会視察

吉見浄水場視察



県内に5つある浄水場の1つ。現在給水量を増やす拡張工事中

福祉保健委員会視察

静岡県立がんセンター



チャイルド・ライフ・スペシャリスト(CLS)という子どものケアに徹した専門職を配置

町田市立子どもセンターばあん



子ども達が児童館の運営ルールやイベント企画を行う。子どもが社会へ参加・挑戦する後押しを

クリテリウム観戦



岸中学校にて防災訓練



皆様のお声をお聞かせください!

埼玉民主フォーラム さいたま市浦和区支部  
県議会議員 野本れいご事務所

事務所 浦和区高砂3-6-12 グローバル県庁前201  
TEL 080-6029-8268 FAX 048-611-9243  
Email yume.saitamakai@gmail.com

HP



Instagram



facebook



X

乗っ取られてしまいました